

## 様式第五十の二（第48条第6項関係）

### 認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

#### 1. 認定の日付

令和5年6月13日

#### 2. 認定事業適応事業者の名称

イオン北海道株式会社

#### 3. 認定事業適応計画の実施期間

令和5年4月～令和8年2月

#### 4. 認定事業適応計画の実施状況

##### （1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

イオン北海道株式会社は「イオン脱炭素ビジョン」に基づく脱炭素への取り組みとして、2040年までに国内で排出するCO<sub>2</sub>等を総量でゼロにすることを目標としております。また、中期的な計画として、これまでも行ってきた空調運転の合理化、高効率および省エネ機器の導入、店舗屋上などの太陽光システム設置、LED照明の導入等の削減策に加え、新たにオフサイトでの再エネ発電からの調達、各地域での再エネ直接契約の推進等により、2025年度までに2010年度対比で35%の削減を目標としております。

令和5年度（2023年度）においては、省エネを推進するため高効率の機器への入替などを自己資金により積極的に行い（投資計画412,047千円に対し投資実績420,891千円）、電気使用量の削減に努めました。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

2023年度より事業適応を開始し、2025年度までにイオン北海道全体の炭素生産性を35.9%向上させることを目標として取り組んでおります。

令和5年度（2023年度）においては、省エネを推進するため高効率の機器への入替などにより炭素生産性向上率6.4%を目標として取り組み、実績は炭素生産性向上率10.6%となり目標を4.2ポイント上回る結果となりました。

##### （3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

2025年度（計画最終年度）において、経常利益の目標値を達成するよう取り組んでおります。

令和5年度（2023年度）の実績は、経常利益10,397百万円、目標比118.1%（前期比122.3%）となりました。

#### (4) 実施した事業適応計画の内容

令和5年度においては、自己資金により、事業適応計画の認定申請書別表3に記載した資産を全て取得しました。当該資産は予定通り全て事業供用しております。

令和5年度(2023年度)は炭素生産性向上率6.4%を目標として取り組み420,891千円を投資いたしました。炭素生産性向上率の実績は10.6%となり、目標を4.2ポイント上回る結果となりました。